



勝利闘争ゲッタ三塚里 粉砕行革調臨 日特高合理化員大の425名局僕

動労千葉

84. 11. 28
No. 1803

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五〜六（公衆）〇四七二二二七二〇七

「60・3ダイ改」に伴う 具体的労働条件提案案による

国鉄当局は十一月二十六日、「60・3ダイ改」時における「動力車及び動力車乗務員運用に伴う具体的労働条件」についての提案をおこなった。

当局提案は、①一〇〇キロの業務増、の一方で、②「効率化」「ロングラン」等により、管内で四二五名（うち動力車関係三〇九名、営業関係一一六名）の削減、に加え、③、蘇我機関支区の廃止など、わが動力車職場を直撃するさまざまな内容となっている。

とりわけ、動乗協定妥結時の確認を反古にし、一人一日平均労働時間で四六分増の「七時間二一分」乗務キロで四三・九キロ増（電車運転士の場合）という労働強化を強制している。まさに、動労「本部」革マルが動乗改悪攻撃に屈服し全面的に裏切ったことが、いまこのような形で全国鉄労働者の首をしめる結果となっているのだ。さらにその上、動労「本部」革マルは、「60・3ダイ改では、当局が動労提言を受け入れて、こんなに便利なダイヤになります」との、60・3大賛成のピラを全国でまくように動労組合員に強制しているのだ。この裏切集団を断じて許してはならない。

動労千葉は、この不当きわまりない大合理化提案を怒りをもって弾劾するとともに、動労千葉の主張にもとづく要求を対置して徹底的に闘いぬく立場を明らかにし、交渉を打ち切った。各支部の定期大会、各分科委員会あるいは11月29日の「60・3ダイ改阻止―蘇我廃止攻撃粉砕―青年部総決起集会」をはじめとする諸集会の成功をかちとり、12月8日の「第10回定期委員会」に結集し、闘う体制をうち固めよう。

当局提案の「60・3ダイ改に伴う要員関係」については次の通りである。なお、「動力車及び同乗務員運用計画」の概要については「交渉ニュース」で詳報する。（※次表では、客貨車区関係は省略した）

「60・3」ダイ改等に伴う要員関係（検修合理化関係は除く）

新小岩機関区（計△2）

- ◎ 動力車乗務員関係 ◎ 事務係関係
- 動乗勤等の改正 △1 業務の見直し △1
- 臨時要員の見直し +3 ◎ 検修要員関係
- その他要員の見直し △1 作業体制の見直し △2
- （車検△1、運修△1）

蘇我機関支区（計△30）

- ◎ 動力車乗務員関係 ◎ 構内要員関係
- 基地の集約等 △24 基地の集約等 △1
- ◎ 検修要員関係（車検） △3 〔構整〕、〔運修〕
- ◎ 事務係関係 誘導業務の見直し △1
- 基地の集約等 △1

佐倉機関区（計△5）

- ◎ 動力車乗務員関係 ◎ 事務係関係
- 動乗勤等の改正 △2 業務の見直し △1
- その他要員の見直し △2

木更津機関支区（計△2）

- ◎ 動乗勤等の改正 △2

津田沼電車区（計△71）

- ◎ 動力車乗務員関係 ◎ 構内要員関係
- 動乗勤等の改正 △61 誘導業務の見直し（運修） △1
- 構内作業体制の見直し △1 ◎ 事務係関係
- その他要員の見直し △6 業務の見直し △2

幕張電車区（計△3）

- ◎ 構内要員関係
- 信号・誘導業務の見直し △2（運修、運転係）
- ◎ 事務係関係 業務の見直し △1

千葉運転区（計△60）

- ◎ 動力車乗務員関係
- 動乗勤等の改正 △55 その他要員の見直し △6
- 臨時要員の見直し +1

館山運転区（計△14）

- ◎ 動力車乗務員関係
- 動乗勤等の改正 △12 ◎ 構内要員関係
- 臨時要員の見直し +1 諸機業務の見直し（運修）

勝浦運転区（計△30）

- ◎ 動力車乗務員関係 ◎ 検修要員関係
- 動乗勤等の改正 △3 作業体制の見直し △1
- 機関士・気運士 △21 〔車検〕、〔運修〕
- 電車運転士 △1 分併作業体制の見直し △3
- 臨時要員の見直し +1 ◎ 事務係関係
- その他要員の見直し △2 業務の見直し △1

成田運転区（計△33）

- ◎ 動力車乗務員関係
- 動乗勤等の改正 △31 ◎ 事務係関係
- 臨時要員の見直し +1 業務の見直し △1

銚子運転区（計△2）

- ◎ 動力車乗務員関係
- その他要員の見直し △2

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！